



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

シンポジウム

名前の詩学 －文学作品における固有名と否定性の諸相

2018年 2月11日 (日)

東京大学本郷キャンパス法文1号館113教室 (参加無料・事前申し込み不要)
(共同主催：東京大学ドイツ語ドイツ文学研究室・日本独文学会関東支部)

- 13:00-13:15 導入 前田佳一 (お茶の水女子大学助教)
- <研究発表>
- 13:15-13:55 ホフマンとディドロ 宮田眞治 (東京大学准教授)
- 13:55-14:35 ベルリンは存在しない – ウーヴェ・ヨーンゾンにおける境界と名称
金志成 (早稲田大学大学院博士課程)
- 14:35-15:15 名前の廃墟 – インゲボルク・バッハマンの固有名の詩学
前田佳一 (お茶の水女子大学助教)
- 15:15-15:30 休憩
- <講演>
- 15:30-16:30 Nemo mihi nomen – あるアナグラムの系譜
平野嘉彦 (東京大学名誉教授)
- 16:30-16:40 休憩
- 16:40-17:30 質疑応答・ディスカッション

本シンポジウムはJSPS科研費プロジェクト基盤研究 (C)「文学における固有名の機能とその受容についての研究－ドイツ語文学の場合」
(研究代表者：前田佳一, JP15K02422) の助成を受けたものです。

問い合わせ先：
前田佳一 (お茶の水女子大学)
maeda.keiichi@ocha.ac.jp
東京大学ドイツ語ドイツ文学研究室
dokubun@l.u-tokyo.ac.jp